会　議　録

件　名	隅田小学校保護者説明会・意見交換会（第１回）
日　時	令和６年６月１日（土）午後４時00分から午後４時50分まで
場　所	隅田小学校　体育館
参加者	保護者　１０名（家庭数９） 今田教育長、岡教育部長、阪口参事、丸山教育総務課長、大谷学校教育課長 長谷川生涯学習課長、森田教育センター長、東川、中山 籔下教育委員、吉田教育委員

今田教育長挨拶、丸山教育総務課長から資料説明の後、質疑応答、意見交換になりました。なお、出席した保護者には、後日、意見等を記入できる用紙を配布しました。欠席した保護者にも資料を配布とともに意見等を記入できる用紙を配布します。

本説明で出された意見等は、以下のとおりです。

１－１．恋野小には何かすごく特色があって、それを隅田小にもっていけるのか。例えば、前は橋本中央中学校と名前も変わったし、校歌も変わったと思うんですよね。今回の場合は、どういうふうな受けとめをしたらいいかというのが、例えば隅田小なのか、もちろんこれからそれを相談しますということではあるんですけども、例えば統合するとなった場合に、恋野小と隅田小とになるかどうかわからないんですけど、併せてまたスタートしましょうということなのか、隅田小に来てよというふうなとらえ方なのかお伺いしたいと思います。

（教育委員会）

まず適正規模・適正配置の学校再編のイメージですが、今、隅田小学校の恋野小学校のお話が出てきて、この学校再編というのは、お互いの学校の歴史とか文化のいいところを併せ持って、新しい学校を作っていくという観点なんです。イメージとしたら、小規模の学校が大きな学校に吸収されるのではなくて、今、教育委員会としては、施設そのものは隅田小学校を方針としているのですが、学校そのものを新しく作るという再編という定義がありますので、今おっしゃられたように、例えば学校名であったり、校歌であったり、そういったところを、この基本方針から計画になった後に統合準備会というのを設けますので、そこで議論していく形になります。その地域に根差したコミュニティの姿がある中で、それをどのように学校再編で継承していくかという議論は、統合準備会で上がってくると思います。

１－２．わかりました。もう１点いいですか。スクールバスについてですけども、私このバス停で見守りをしているんだけども、バス停では、日々、いろいろハプニングがあって、ぎ

りぎりで来るとか、もしくは、たまに乗り遅れるとかっていうハプニングがあって、それでバス当番を地域の保護者が交代で、そのバス停に子供さん何人いてて交代で旗まわして見守って行きましょうか、というのをやっています。例えば、少子化で４人５人になるともうめちゃくちゃ回ってくるわけです。もう来たのかというぐらい回ってくるので、単にスクールバス出してというのは簡単なんですけど、バス当番ついてくるなら、そんなん要らんわってなれへんかなと思ってちょっと余計な心配をするんです。この問題は結構難しくて、区に入ってるとか入ってないとか、というのが関係してくる。というのは、子供会でバス当番をまわしている場合の話ですけども、やっぱり自治会に入っていないと、子供会にも入ってないので、結局そのバス当番をしないなら困るなという話がおこるんです。僕の近くの方は、もう６年間車で送りますと言ってバスを利用していないという状態で進んでいるんです。隅田小はスクールバスの歴史が長いので、一応古くから住んでいる方は心づもりができていると思うんですけども、スクールバスを単に走らせてよという思いでいらっしゃる保護者さんがひょっとしたらいらっしゃって、バス当番ついてくるなんて知らなかったという話がないように、どう言うたらいいのかな、説明してあげて欲しいんですけれど。

（教育委員会）

スクールバスの条件のところを見ていただくと、この学校再編によって新たに通学距離が変わったり、児童さんにご負担をこれ以上かけたくないとの観点からも、距離を今回３キロから２キロという形に短縮する方針で、スクールバスをまず考えています。その中で、スクールバスとなったら、今もそうなんですが、事前に登録を受付けて、乗るお子さんを把握させていただいた上で、時刻とかというのも、学校を通じてお知らせしています。そのバス当番とかとなってきたら、計画後に先ほど申し上げました統合準備会のときに、例えば、その親御さんも働きに出られていると、でも実際、朝のことなんで、いろいろやはりあわただしいというのもあると思います、そういったときに、やはり一定の距離もありますので、例えばですが、保護者さんの中で、地域のボランティアの方の中でという形で、こういうバス当番が必要ですという議題は検討してもらうべきということで、そういったご意見をいただきましたので、再編を進めていくにあたっては、議論していくべきと考えます。地域の課題としてもです。

２．この資料の中で、恋野小学校と統合を予定していると書いているのですけど、隅田小学校も今１年生、２年生が１学級で、恋野小学校と統合しても２クラスにはならないのかなとは思うのですけど、ちょっと噂というか、境原小学校の紀ノ光台地区も隅田小学校に来るかもしれないお話もちょっと聞いたことがあるのですけど、今の時点でこの資料を見ていたら恋野小学校との統合なんで、今掲げているこの人数を増やすというところには、ちょっと満たされないと思いますが、その辺についてはいかがですか。

（教育委員会）

恋野小学校の、児童さんが隅田小学校に来てもらったとしても、クラスによっては２クラ

スにならないというところが正直あります。でも、お友達の数が増えること、望ましい２クラスには届かなくても、例えば新しいお友達とかクラスで一定の規模ができることによって、いろんなお友達のいいところとかを見て、自分の逆に得意な部分とか再認識するとかっていう子供たちがいるんですけど、そういった、今よりも少しでもよりよい学習環境を整えられるのかなというのは思っています。その中で、今、紀ノ光台の話が出たんですが、この第２期の基本方針は、学校再編にとどまっているんですが、先に境原小学校の保護者さんの説明会を行ったときに、自治会からスクールバスの要望が実はございまして、その中で、お子様が境原小学校に向かうことに対して、隅田小学校に向かう子供さんがバス停で待っているという実情を聞いたときに、子供がストレスを感じるというところが、親御さんから聞いた中で１つの考え方として、隅田小学校に校区変更する考えもありますよということは、過去にお話させてもらうことがございます。
ただ、そちらにつきましては、まだ指定校区のことにつきましては、検討していく形になります。

本日はどうもありがとうございました。

説明会に出席していただいた保護者の皆様から意見書に記入いただいた意見、並びに欠席された保護者から提出いただいた意見の内容です。

３．統合に賛成です。

４．児童生徒数が減少していることが、グラフを見て確認できました。学習環境を整えるためにも、目標にしている令和９年度に統合がスムーズに進んでいく事を願います。

５．子供の成績や学習への理解度（個人的には英語のレベル）を上げられる指導を強化して欲しい。自身の意見と発言が、必ずできる環境づくり、より深堀りしていける授業ができる体制であれば良いと思います。又、統合することにより、先生の数も増えるかと思いますので、子供に対して、細やかに対応していただける状態を常時作っていただければ、親としても安心して学校に通わせることができます。全てにおいて、取りこぼしが無い状態を作ってください。

６．バス通学についてです。送り迎えが多く、自分で学校に行く家庭が少なくない事に疑問がありました。（雨の日は仕方ないですが）時間に間に合わせて家を出る、忘れ物をしないなど、小学校のうちから身についていないのが最近の現状だと思います。

平野・山内・霜草は仕方ないと思いますが、下兵庫・河瀬地区は、歩きで行ける距離だと思います。バス当番の方も大変そうで、入学式にバス当番があったり、朝早くから働かれている人は、当番ができないため、バスを乗らなくなった（子ども会を抜けるように言われたよう）。バス当番２人に対し、１年生も含め、何人もの子供の安全の責任を取らないといけない大変さなど、いろいろ聞きます。中学校になると、突然、自転車になるんだったら、道順も知れるし、徒歩でいける距離だと思っていました。１つの意見として、取り入れてくださいますよう、お願いします。

７．息子（次男）は１年生から１クラスです。長男と比べると、クラス替えがないという点で人間関係が固定化されやすいというのはとても納得できます。また、この先、社会に出ていくうえで、大人数の中での集団生活も必要なことだと考えています。今回の橋本市の取り組みは賛成です。

８．このところ、隅田小学校も１学年１クラスになったり、自分が小学生だったころ（1学年４クラスでした）と比較すると、とても少なくなったな…とさびしく感じていました。ここにきて、少子高齢化・人口減少が身にしみます。人数が減っているので、学校の統合は仕方が無いと思います。学校もですが、地域の行事であったり（お祭りとか地区のシステムとかも含めて）システムそのものも変わっていかないといけない時期に来てるんだろうな、

とつくづく感じました。

９．人数が増えて、クラス数が変わらないのであれば、子供たちの学習面への不安や目がいき届かないところが出てくるのではないかと不安がある。

１０．私たち親世代が子供のころには、教師の授業を聞いて・書いて・覚えてテストするという流れだけだったのに比べて、今はグループに分かれて意見交換し合ったり、授業で一人一台ノートパソコンを使用していたり、小学校から英語の授業があったりと、だいぶ変わっていて「良いな～」と思うこともあれば、昔に比べて授業時間も短くなっていて、でも覚えることがたくさん色々と増えていて覚えないといけない子供たちも、限られた授業数で教えないといけない先生方も大変だな、と感じます。少子化、少子化といわれ続けて、1クラスの人数の少なさでも感じていましたが、1学年2クラスだったのが、1クラスだけの学年も増えてきて、とうとうそこまで来たか、という思いです。少人数クラスの良さもあると思いますが、やっぱりクラス替えのワクワクだったり、楽しさだったり、気の合う友達を見つけられる喜びだったり、大人数でしか遊べない遊びや経験できないこともたくさんあると思うので、小学校がだんだん無くなっていってしまうのは、とてもさみしく残念ではありますが、統合していくのは仕方ないのかな、と思います。耐震に問題があれば、小学校を壊して、耐震に問題が無ければ、小学校を子供たちが集まれる場所だったり、地域のおじいちゃん・おばあちゃんたちと毎日、好きな時に交流して、昔あそびなどを教えてもらえるなど、ただの廃校にはしないで再利用できるようにしてもらえたら、居場所のない子供だったり、話し相手がいないお年寄りの方の素敵ない場所へと変われば良いなと思いますので、よろしくお願いいたします。

１１．現在、1クラスのため統合などにより、2クラス以上になれば、クラス替えなどもでき、中学校に上がった時の集団生活にも馴染みやすいと思うので、統合に賛成です。私自身が小学校時代、複式学級で6年間おり、中学校で2クラス、高校で7クラスになった際、集団生活になじむのに苦労したので。

１２．授業スタイルが変わってきている事にはずっと疑問を抱いていました。なぜなら、市が求めているこれからのスタイルに子供が合っていないと感じたからです。（全てではないですが）ノート書きが昨年はなく、ほとんどパソコン・スクリーン・プリントのみで、初めて授業が分からないと本人が言いました。私が教えようとしても、上の子の時とは何もかもが違い、ノートには何も書かれていない。学校に訴えました。「授業が分からないと子供が言っている」と...

　今の先生方は一部ベテランを除き、質が悪いです。なので学校づくりの前に、先生を育てていくを考えて頂きたいです。

紀ノ光台のこれから小学校に入る家庭には早急に隅田小となっているなら対応してあげてください。説明が恋野小とだけとなっていたため急に発表され困惑されています。

１３．児童数の減少は明らかですので、小学校の編制（合併）は避けられないものと思います。その規模に適した教育環境を整えていただければと思います。よろしくお願いいたします。

１４．学校再編については、子供の数の減少もあるので仕方ないことでもと思っています。参観に行かせていただいても、授業の内容がパワーポイントでの授業があったり、子供たち自身もパソコンを使い調べ、発表するという、上の子の時とは全く違う形になっていて驚いています。そういう面からも、学校の児童数が増えると先生の数も増え、いろんな分野の先生に学べる機会もできるのかと思います。

学校が統合されると、登下校のことが気になります。スクールバスも出るということで安心できますが、下校後の子供たちの遊ぶ場が広範囲になってしまうこともあるのかと思うと少し心配です。

１５．資料を読ませていただきました。少子化が進んでいる中、対応は必要と考えます。資料にもあった学校再編に賛成です。

１６．Ｐ6　授業スタイルが多様化していっているが、中学・高校受験になると知識のテストや暗記をもとになっているので 2 極化している。考え方はわかるが、将来、社会で活躍していくのに両方のやり方が社会で必要になってくるので、教育内容の量が増えるのではないのか？

Ｐ7　多様な教育的ニーズに対応できる学習環境について、具体的にはどのようなことか？また、子供の成長・発達にとって望ましい教育環境とあるが、どのような状況が望ましい環境なのか？指導者としての目線なのか？子供としての目線なのか？

Ｐ14　未来を創造し、たくましく生きるとあるが、できる子はできても、できない子はどう対応するのか？たくましくできるまでするのか？また、その基準はあるのか？管理は誰が見極めるのか？

Ｐ15　経験年数、専門性のバランスの取れた教職員集団の配置とあるが専門性とはなにか？また、現状の教職員だけで賄えるのか？
他に企業や自治体で取り組む方が、考え方などが学べて多様性が広がるのではないのか。

Ｐ16　統廃合の検討とあるが、統廃合した先にはなにがあるのか？生徒の数が減って最終的には無くなったでは、結局、学校適正規模・適正配置の基本的な考え方の意味がなくなるのではないでしょうか？

１７．“各学年２学級以上あることが望ましい”という考え方は、子供にとっても学校にとってもメリットだと思いました。保護者世代とは違って、授業スタイルが多様化している事、複式学級の良さ、を考えると学校の再編は必要であると思います。受け入れる側、新しい学校に移動する側、双方の子供たちに負担が生じないよう進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

１８．近い将来、隅田小も６学年すべて単学級になると思う。30 人近くいるならまだいいのかなとも思うけど、15 人切るクラスがほとんどになるとやっぱり統合してほしいと親目線で思う。

１９．少子化の中で、子供たちにとって良い方向へ行くよう、色々と考えてくださっているんだなと感じます。ありがとうございます。これからも子供が安心してすごせる学校生活になるよう見守ってくださいますと幸いです。よろしくお願いいたします。

２０．賛成だが、来てくださる他の学校の生徒を一緒のクラスにするなどのケアは、とても大事なことだと思うので、丁寧にしていただきたい。子供たちが安全に安心して教育を受けられることを私たちは願っています。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。